

# 四半期報告書

(第41期第2四半期)

自 平成20年7月1日

至 平成20年9月30日

株式会社 多摩川ホールディングス

神奈川県綾瀬市上土棚中三丁目11番23号

# 目 次

頁

表 紙

## 第一部 企業情報

### 第1 企業の概況

1 主要な経営指標等の推移	1
2 事業の内容	2
3 関係会社の状況	2
4 従業員の状況	2

### 第2 事業の状況

1 生産、受注及び販売の状況	3
2 経営上の重要な契約等	4
3 財政状態及び経営成績の分析	4

### 第3 設備の状況

### 第4 提出会社の状況

1 株式等の状況	
(1) 株式の総数等	7
(2) 新株予約権等の状況	7
(3) ライツプランの内容	7
(4) 発行済株式総数、資本金等の推移	7
(5) 大株主の状況	8
(6) 議決権の状況	9
2 株価の推移	9
3 役員の状況	9

### 第5 経理の状況

1 四半期連結財務諸表	
(1) 四半期連結貸借対照表	11
(2) 四半期連結損益計算書	13
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	15
2 その他	22

## 第二部 提出会社の保証会社等の情報

[四半期レビュー報告書]

## 【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成20年11月11日
【四半期会計期間】	第41期第2四半期（自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日）
【会社名】	株式会社多摩川ホールディングス
【英訳名】	TAMAGAWA HOLDINGS CO., LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 橋本 昇
【本店の所在の場所】	神奈川県綾瀬市上土棚中三丁目11番23号
【電話番号】	0467(79)7027(代表)
【事務連絡者氏名】	代表取締役副社長 山越 裕介
【最寄りの連絡場所】	神奈川県綾瀬市上土棚中三丁目11番23号
【電話番号】	0467(79)7027(代表)
【事務連絡者氏名】	代表取締役副社長 山越 裕介
【縦覧に供する場所】	株式会社ジャスダック証券取引所 (東京都中央区日本橋茅場町一丁目4番9号)

## 第一部【企業情報】

### 第1【企業の概況】

#### 1【主要な経営指標等の推移】

回次	第41期 第2四半期連結 累計期間	第41期 第2四半期連結 会計期間	第40期
会計期間	自平成20年4月1日 至平成20年9月30日	自平成20年7月1日 至平成20年9月30日	自平成19年4月1日 至平成20年3月31日
売上高（千円）	2,737,184	1,464,018	4,012,487
経常利益（千円）	161,149	76,602	108,946
四半期（当期）純利益（千円）	161,607	77,369	△408,487
純資産額（千円）	—	1,955,497	2,055,156
総資産額（千円）	—	4,270,553	4,996,909
1株当たり純資産額（円）	—	371.81	389.11
1株当たり四半期（当期）純利益 金額（円）	30.73	14.71	△76.22
潜在株式調整後1株当たり四半期 （当期）純利益金額（円）	—	—	—
自己資本比率（%）	—	45.8	40.9
営業活動による キャッシュ・フロー（千円）	△78,008	—	△135,813
投資活動による キャッシュ・フロー（千円）	68,871	—	△110,803
財務活動による キャッシュ・フロー（千円）	117,745	—	△121,041
現金及び現金同等物の四半期末 （期末）残高（千円）	—	710,195	601,214
従業員数（人）	—	172	169

（注） 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 売上高には、消費税等は含んでおりません。

## 2 【事業の内容】

当第2四半期連結会計期間において、当社グループ（当社及び当社の関係会社）が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

## 3 【関係会社の状況】

当第2四半期連結会計期間において、重要な関係会社の異動はありません。

## 4 【従業員の状況】

### (1) 連結会社の状況

平成20年9月30日現在

従業員数（人）	172	(20)
---------	-----	------

(注) 従業員数は就業人員（当社グループからグループ外への出向者を除き、グループ外から当社グループへの出向者を含む。）であり、臨時雇用者数（パートタイマー、人材会社からの派遣社員を含む。）は、当第2四半期連結会計期間の平均人員を（ ）外数で記載しております。

### (2) 提出会社の状況

平成20年9月30日現在

従業員数（人）	13
---------	----

(注) 従業員数は就業人員（当社から社外への出向者を除き、社外から当社への出向者を含む。）であります。

## 第2【事業の状況】

### 1【生産、受注及び販売の状況】

#### (1) 生産実績

当第2四半期連結会計期間の生産実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

事業の種類別セグメントの名称	当第2四半期連結会計期間 (自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)
電子・通信用機器事業 (千円)	885,717
レーザー機器事業 (千円)	479,595
合計 (千円)	1,365,312

- (注) 1. 金額は販売価格によっております。  
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

#### (2) 受注状況

当第2四半期連結会計期間における受注状況を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

事業の種類別セグメントの名称	当第2四半期連結 会計期間受注高 (千円)	当第2四半期連結 会計期間受注残高 (千円)
電子・通信用機器事業 (千円)	504,221	441,352
レーザー機器事業 (千円)	435,190	129,053
合計	939,412	570,406

- (注) 1. 金額は販売価格によっております。  
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

#### (3) 販売実績

当第2四半期連結会計期間の販売実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

事業の種類別セグメントの名称	当第2四半期連結会計期間 (自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)
電子・通信用機器事業 (千円)	922,182
レーザー機器事業 (千円)	541,836
合計 (千円)	1,464,018

- (注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。  
2. 当第2四半期連結会計期間における主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

相手先	当第2四半期連結会計期間	
	金額 (千円)	割合 (%)
Seagate Technology	197,648	13.5
富士通(株)	191,979	13.1
マレーシア富士電機社	165,967	11.3
パナソニックモバイルコミュニケーションズ(株)	164,433	11.2

3. 本表の金額には、消費税等は含んでおりません。

## 2 【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

## 3 【財政状態及び経営成績の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期報告書提出日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

### (1) 経営成績の分析

当第2四半期連結会計期間におけるわが国経済は、米国金融市場の混乱に伴う証券・為替市場の大きな変動が世界経済に波及し、実体経済の減速が懸念される状況になってまいりました。世界的な景気減速懸念は国内経済にも影響し、生産調整や設備投資の抑制が一部に見られます。当社グループの関連する電子・通信機器やHDD等への設備投資にも影響が懸念される状況にあります。

このような経済状況のもと、当社グループの主要な事業である電子・通信機器の事業分野につきましては、携帯電話基地局関連の部品需要が、顧客の在庫調整の動きとも相まって若干弱含みとなりましたが、地上波デジタル放送関連機器や防衛関連機器につきましては堅調な需要がありました。

レーザー機器につきましては、主要製品であるレーザーインデックスマーキング（LIM）の販売が好調で、国内市場での販売が加わったこともあり、予定以上の売上高を確保することが出来ました。

当社グループといたしましては、収益重視の観点のもとに営業・生産活動を行い、この結果、当第2四半期連結会計期間における受注高は939百万円、売上高は1,464百万円となりました。

損益面では、売上高の増加に伴い、営業利益は106百万円、経常利益は76百万円となりました。

四半期純利益につきましては、77百万円となりました。

事業の種類別セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ①電子・通信機器事業

当第2四半期連結会計期間におきましては、フィルターなど携帯電話基地局関連の部品で一部顧客の在庫調整の動きがあり、売上高は922百万円となりました。受注もやや低調に推移しましたが、デジタル防災関連やWIMAX等の新たなインフラの立ち上げ等明るい兆しも出てきています。

売上原価、販売費及び一般管理費につきましてはそれぞれ、728百万円、193百万円となっており、営業損失は0.3百万円です。

#### ②レーザー機器事業

レーザー機器事業の売上高につきましては、541百万円となっております。主な売上先は国内及びアジア諸国の顧客への販売であり、製品別ではレーザーインデックスマーキング（LIM）及び消耗部品となっております。

売上原価、販売費及び一般管理費につきましてはそれぞれ、337百万円、119百万円となっており、営業利益は86百万円です。

#### ③その他事業

その他事業の売上高につきましては、105百万円となっております。主な内容は、子会社に対する経営指導料であります。営業利益は19百万円となっております。

所在地別セグメントの状況につきましては、事業の種類別セグメントの電子・通信機器事業が「日本」、レーザー機器事業は「シンガポール」となっておりますが、レーザー機器の一部につきましては、日本国内にて販売を行っております。

なお、当社は、前年第3四半期より連結財務諸表を作成しているため前年第2四半期との比較を行っておりません。（以下「(2) 財政状態の分析」においても同じ。）

## (2) 財政状態の分析

### (総資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ726百万円減少し4,270百万円となりました。

これは主に、仕掛品及び製品在庫の減少、及び海外子会社で計上している無形固定資産について、親子会社間の会計処理の統一のため、国際会計基準から我が国の会計基準を適用することとなった結果によるものであります。

### (負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ626百万円減少し、2,315百万円となりました。

これは主に、買掛債務の減少を中心とした流動負債の減少によるものであります。

### (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の部は、前連結会計年度末に比べ99百万円減少し、1,955百万円となりました。

これは主に、前述の無形固定資産について国際会計基準から我が国の会計基準に修正をおこなった結果、対応する株主資本の控除を行った結果によるものであります。

## (3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、710百万円となりました。

### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果減少した資金は、101百万円となりました。

これは主に、仕入債務の減少によるものであります。

### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果獲得した資金は、52百万円となりました。

これは主に、有価証券売却によるものであります。

### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は、205百万円となりました。

これは主に、借入金の増加によるものであります。

## (4) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期連結会計期間において新たに発生した事業上及び財務上の対処すべき課題について重要な事項はありません。

## (5) 研究開発活動

当第2四半期連結会計期間におけるグループ全体の研究開発活動の金額は、51百万円であります。

なお、当第2四半期連結会計期間において、当社グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

### 第3【設備の状況】

(1) 主要な設備の状況

当第2四半期連結会計期間において、主要な設備に重要な異動はありません。

(2) 設備の新設、除却等の計画

当第2四半期連結会計期間において、前四半期連結会計期間末において計画中であった重要な設備の新設、除却等について、重要な変更はありません。また、新たに確定した重要な設備の新設、拡充、改修、除却、売却等の計画はありません。

## 第4【提出会社の状況】

### 1【株式等の状況】

#### (1)【株式の総数等】

##### ①【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	21,840,000
計	21,840,000

##### ②【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間末現在発行数(株) (平成20年9月30日)	提出日現在発行数(株) (平成20年11月11日)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名	内容
普通株式	5,461,000	5,461,000	ジャスダック証券取引所	権利内容に何ら限定のない 当社における 標準となる株式
計	5,461,000	5,461,000	—	—

#### (2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

#### (3)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

#### (4)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式総 数増減数 (株)	発行済株式総 数残高(株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金増 減額 (千円)	資本準備金残 高(千円)
平成20年7月1日～ 平成20年9月30日	—	5,461,000	—	1,029,413	—	1,023,804

## (5) 【大株主の状況】

平成20年9月30日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (千株)	発行済株式総数に 対する所有株式数 の割合 (%)
コメルツバンク (サウスイースト アジア) リミテッド (常任代理人 株式会社みずほコーポレート銀行 兜町証券決済業務室)	8 SHENTON WAY, HEX 36-01 TEMASEK TOWER, 068811, REPUBLIC OF SINGAPORE (東京都中央区日本橋兜町6-7)	1,286	23.54
デービーエスバンクリミテッド 700112 (常任代理人 株式会社み ずほコーポレート銀行兜町証券決 済業務室)	6 SHENTON WAY DBS BUILDING TOWER ONE SINGAPORE 068809 (東京都中央区日本橋 兜町6-7)	566	10.36
イーエフジーバンクホンコン (常 任代理人 株式会社三菱東京UFJ 銀行)	41ST FLOOR, TWO EXCHANGE SQUARE 8 CONNAUGHT PLACE, CENTRAL HONG KONG (東 京都千代田区丸の内2-7-1)	277	5.07
シービーエスジーバンクジュリア スベアシンガポールブランチ (常 任代理人 シティバンク銀行株式 会社)	BAHNHOPS TRASSE 36. P. O. BOX CH-8010 ZURICH SWITZERLAND (東京都品川区東品川 2-3-14)	206	3.77
株式会社多摩川ホールディングス	神奈川県綾瀬市上土棚中3-11-23	201	3.69
高木 勝義	東京都大田区	167	3.05
林 正弘	神奈川県横浜市泉区	112	2.05
堀 正人	静岡県伊東市	103	1.89
関 喜良	東京都世田谷区	102	1.86
山口 良一	東京都墨田区	90	1.64
計	—	3,111	56.97

(6) 【議決権の状況】

① 【発行済株式】

平成20年9月30日現在

区分	株式数 (株)	議決権の数 (個)	内容
無議決権株式	—	—	—
議決権制限株式 (自己株式等)	—	—	—
議決権制限株式 (その他)	—	—	—
完全議決権株式 (自己株式等)	普通株式 201,000	—	—
完全議決権株式 (その他)	普通株式 5,257,000	5,257	権利内容に何ら限定のない当社における標準となる株式
単元未満株式	普通株式 3,000	—	権利内容に何ら限定のない当社における標準となる株式
発行済株式総数	5,461,000	—	—
総株主の議決権	—	5,257	—

② 【自己株式等】

平成20年9月30日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義所有株式数 (株)	他人名義所有株式数 (株)	所有株式数の合計 (株)	発行済株式総数に対する所有株式数の割合 (%)
株式会社多摩川ホールディングス	神奈川県綾瀬市上土棚中3-11-23	201,000	—	201,000	3.68
計	—	201,000	—	201,000	3.68

2 【株価の推移】

【当該四半期累計期間における月別最高・最低株価】

月別	平成20年4月	5月	6月	7月	8月	9月
最高 (円)	176	215	178	172	140	121
最低 (円)	143	175	153	134	100	102

(注) 最高・最低株価は、ジャスダック証券取引所におけるものであります。

3 【役員状況】

前事業年度の有価証券報告書の提出日後、当四半期報告書の提出日までにおいて、役員の変動はありません。

## 第5【経理の状況】

### 1. 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号。以下「四半期連結財務諸表規則」という。）に基づいて作成しております。

### 2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、当第2四半期連結会計期間（平成20年7月1日から平成20年9月30日まで）及び当第2四半期連結累計期間（平成20年4月1日から平成20年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、KDA監査法人による四半期レビューを受けております。

1 【四半期連結財務諸表】  
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	804,668	706,022
受取手形及び売掛金	1,939,223	2,045,880
有価証券	—	255,820
製品	106,177	157,671
原材料	119,122	72,851
仕掛品	164,062	349,552
その他	78,939	134,092
流動資産合計	3,212,193	3,721,890
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	※ 495,977	※ 494,103
減価償却累計額	△327,509	△320,067
建物及び構築物（純額）	168,467	174,035
工具、器具及び備品	※ 1,094,631	※ 1,245,327
減価償却累計額	△776,743	△787,583
工具、器具及び備品（純額）	317,888	457,743
機械装置及び運搬具	90,237	60,417
減価償却累計額	△48,042	△34,685
機械装置及び運搬具（純額）	42,195	25,732
土地	※ 197,903	※ 197,903
有形固定資産合計	726,455	855,415
無形固定資産		
ソフトウェア	28,877	29,620
その他	22,182	293,333
無形固定資産合計	51,060	322,953
投資その他の資産		
投資有価証券	※ 274,586	※ 89,690
その他	15,063	15,563
貸倒引当金	△8,804	△8,604
投資その他の資産合計	280,845	96,649
固定資産合計	1,058,360	1,275,019
資産合計	4,270,553	4,996,909

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	863,534	1,300,515
短期借入金	289,627	—
1年内返済予定の長期借入金	* 201,467	* 270,018
1年内償還予定の社債	133,600	133,600
未払金	* 220,348	* 252,626
未払法人税等	21,535	70,700
賞与引当金	27,576	26,119
その他	57,978	239,024
流動負債合計	1,815,669	2,292,604
固定負債		
社債	199,600	266,400
長期借入金	* 155,940	* 173,947
繰延税金負債	4,927	8,485
退職給付引当金	65,796	69,153
その他	* 73,122	* 131,162
固定負債合計	499,386	649,149
負債合計	2,315,056	2,941,753
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,029,413	1,029,413
資本剰余金	1,023,804	1,196,022
利益剰余金	△41,182	△119,247
自己株式	△59,987	△59,924
株主資本合計	1,952,046	2,046,263
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△12,656	△231
為替換算調整勘定	16,107	638
少数株主持分	—	8,486
純資産合計	1,955,497	2,055,156
負債純資産合計	4,270,553	4,996,909

(2) 【四半期連結損益計算書】  
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)
売上高	2,737,184
売上原価	2,026,035
売上総利益	711,148
販売費及び一般管理費	※ 528,436
営業利益	182,712
営業外収益	
受取利息	902
受取配当金	16,934
その他	677
営業外収益合計	18,514
営業外費用	
支払利息	25,565
為替差損	14,511
営業外費用合計	40,077
経常利益	161,149
特別利益	
固定資産売却益	4,008
特別利益合計	4,008
特別損失	
固定資産除売却損	3,336
その他	200
特別損失合計	3,536
税金等調整前四半期純利益	161,622
法人税、住民税及び事業税	1,620
法人税等合計	1,620
少数株主損失(△)	△1,604
四半期純利益	161,607

## 【第2四半期連結会計期間】

(単位：千円)

当第2四半期連結会計期間 (自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)	
売上高	1,464,018
売上原価	1,066,669
売上総利益	397,349
販売費及び一般管理費	※ 291,326
営業利益	106,022
営業外収益	
受取利息	172
受取配当金	9,354
その他	337
営業外収益合計	9,864
営業外費用	
支払利息	15,875
為替差損	23,408
営業外費用合計	39,283
経常利益	76,602
特別利益	
固定資産売却益	4,008
特別利益合計	4,008
特別損失	
固定資産除売却損	3,336
その他	200
特別損失合計	3,536
税金等調整前四半期純利益	77,075
法人税、住民税及び事業税	△294
法人税等合計	△294
四半期純利益	77,369

## (3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間  
 (自 平成20年4月1日  
 至 平成20年9月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	161,622
減価償却費	89,179
受取利息及び受取配当金	△17,837
支払利息	25,565
為替差損益 (△は益)	14,511
売上債権の増減額 (△は増加)	13,800
たな卸資産の増減額 (△は増加)	189,030
仕入債務の増減額 (△は減少)	△361,468
その他	△132,872
小計	△18,469
利息及び配当金の受取額	12,081
利息の支払額	△25,768
法人税等の支払額	△45,852
営業活動によるキャッシュ・フロー	△78,008
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の払戻による収入	10,335
有価証券の売却による収入	255,820
有価証券の取得による支出	△200,878
有形固定資産の売却による収入	58,542
有形固定資産の取得による支出	△52,817
その他	△2,129
投資活動によるキャッシュ・フロー	68,871
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	275,563
長期借入れによる収入	100,000
長期借入金の返済による支出	△172,494
社債の償還による支出	△66,800
リース債務の返済による支出	△18,460
その他	△63
財務活動によるキャッシュ・フロー	117,745
現金及び現金同等物に係る換算差額	371
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	108,980
現金及び現金同等物の期首残高	601,214
現金及び現金同等物の四半期末残高	※ 710,195

【四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更】

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)
1. 連結の範囲に関する事項の変更	該当事項はありません。
2. 持分法の適用に関する事項の変更	該当事項はありません。
3. 会計処理基準に関する事項の変更	「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」の適用 第1四半期連結会計期間より、「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告第18号 平成18年5月17日)を適用し、連結決算上必要な修正を行っております。 これにより、損益に与える影響はありません。

【簡便な会計処理】

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)
1. 棚卸資産の棚卸高の算定方法	当第2四半期連結累計期間末の棚卸高の算出につきましては、一部実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。 また、棚卸資産の簿価切り下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積もり、簿価切り下げを行う方法によっております。
2. 定率法を採用している減価償却資産の減価償却方法	当連結会計年度にかかる減価償却費の額を期間按分する方法により当第2四半期連結累計期間の減価償却費を計算しております。

【四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理】

当第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)  
該当事項はありません。

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末 (平成20年3月31日)																																				
<p>※. 担保に供されている資産及びこれに対応する債務</p> <p>(1) 担保に供されている資産</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">建物</td> <td style="text-align: right;">110,115千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">土地</td> <td style="text-align: right;">196,003千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">工具器具備品</td> <td style="text-align: right;">152,208千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">投資有価証券</td> <td style="text-align: right;">6,251千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">464,577千円</td> </tr> </table> <p>(2) 上記に対応する債務</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">未払金</td> <td style="text-align: right;">72,769千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">長期借入金 (1年内返済予定長期 借入金を含む)</td> <td style="text-align: right;">572,407千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">長期未払金</td> <td style="text-align: right;">67,372千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">712,548千円</td> </tr> </table>	建物	110,115千円	土地	196,003千円	工具器具備品	152,208千円	投資有価証券	6,251千円	計	464,577千円	未払金	72,769千円	長期借入金 (1年内返済予定長期 借入金を含む)	572,407千円	長期未払金	67,372千円	計	712,548千円	<p>※. 担保に供されている資産及びこれに対応する債務</p> <p>(1) 担保に供されている資産</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">建物</td> <td style="text-align: right;">114,283千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">土地</td> <td style="text-align: right;">196,003千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">工具器具備品</td> <td style="text-align: right;">219,643千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">投資有価証券</td> <td style="text-align: right;">11,268千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">541,198千円</td> </tr> </table> <p>(2) 上記に対応する債務</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">未払金</td> <td style="text-align: right;">93,539千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">長期借入金 (1年内返済予定長期 借入金を含む)</td> <td style="text-align: right;">434,108千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">長期未払金</td> <td style="text-align: right;">131,162千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">658,810千円</td> </tr> </table>	建物	114,283千円	土地	196,003千円	工具器具備品	219,643千円	投資有価証券	11,268千円	計	541,198千円	未払金	93,539千円	長期借入金 (1年内返済予定長期 借入金を含む)	434,108千円	長期未払金	131,162千円	計	658,810千円
建物	110,115千円																																				
土地	196,003千円																																				
工具器具備品	152,208千円																																				
投資有価証券	6,251千円																																				
計	464,577千円																																				
未払金	72,769千円																																				
長期借入金 (1年内返済予定長期 借入金を含む)	572,407千円																																				
長期未払金	67,372千円																																				
計	712,548千円																																				
建物	114,283千円																																				
土地	196,003千円																																				
工具器具備品	219,643千円																																				
投資有価証券	11,268千円																																				
計	541,198千円																																				
未払金	93,539千円																																				
長期借入金 (1年内返済予定長期 借入金を含む)	434,108千円																																				
長期未払金	131,162千円																																				
計	658,810千円																																				

(四半期連結損益計算書関係)

当第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)								
<p>※. 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">給料・賞与</td> <td style="text-align: right;">164,860千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">支払手数料</td> <td style="text-align: right;">60,658千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">減価償却費</td> <td style="text-align: right;">18,055千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">研究開発費</td> <td style="text-align: right;">86,642千円</td> </tr> </table>	給料・賞与	164,860千円	支払手数料	60,658千円	減価償却費	18,055千円	研究開発費	86,642千円
給料・賞与	164,860千円							
支払手数料	60,658千円							
減価償却費	18,055千円							
研究開発費	86,642千円							

当第2四半期連結会計期間 (自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)								
<p>※. 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">給料・賞与</td> <td style="text-align: right;">94,959千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">支払手数料</td> <td style="text-align: right;">32,064千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">減価償却費</td> <td style="text-align: right;">9,427千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">研究開発費</td> <td style="text-align: right;">51,716千円</td> </tr> </table>	給料・賞与	94,959千円	支払手数料	32,064千円	減価償却費	9,427千円	研究開発費	51,716千円
給料・賞与	94,959千円							
支払手数料	32,064千円							
減価償却費	9,427千円							
研究開発費	51,716千円							

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第2四半期連結累計期間  
(自 平成20年4月1日  
至 平成20年9月30日)

※. 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸  
借対照表に掲記されている科目の金額との関係

(平成20年9月30日現在)

現金及び預金勘定	804,668 千円
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	△94,473 千円
現金及び現金同等物	<u>710,195 千円</u>

(株主資本等関係)

当第2四半期連結会計期間末(平成20年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年9月30日)

1. 発行済株式の種類及び総数

普通株式 5,461,000株

2. 自己株式の種類及び株式数

普通株式 201,648株

3. 新株予約権等に関する事項

該当事項はありません。

4. 配当に関する事項

配当金支払額  
該当事項はありません。

5. 株主資本の金額に前連結会計年度に比べて著しい変動がある場合

当第2四半期連結累計期間において、海外子会社で計上している無形固定資産について、親子会社間の会計処理の統一のため国際会計基準から我が国の会計基準を適用するのに伴い、利益剰余金及び少数株主持分を減少させております。

なお、当該減少させた利益剰余金の金額は264,262千円、少数株主持分の金額は11,118千円であります。

(セグメント情報)

【事業の種類別セグメント情報】

当第2四半期連結会計期間(自平成20年7月1日至平成20年9月30日)

	電子・通信用 機器事業 (千円)	レーザー機器 事業 (千円)	その他 事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全 社(千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	922,182	541,836	—	1,464,018	—	1,464,018
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	105,000	105,000	(105,000)	—
計	922,182	541,836	105,000	1,569,018	(105,000)	1,464,018
営業利益又は営業損失(△)	△390	86,960	19,451	106,022	—	106,022

当第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年9月30日)

	電子・通信用 機器事業 (千円)	レーザー機器 事業 (千円)	その他 事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全 社(千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	1,919,294	817,889	—	2,737,184	—	2,737,184
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	210,000	210,000	(210,000)	—
計	1,919,294	817,889	210,000	2,947,184	(210,000)	2,737,184
営業利益又は営業損失(△)	△10,368	116,628	76,451	182,712	—	182,712

(注) 事業区分の方法

事業は、製品の種類・用途により区分しております。

【所在地別セグメント情報】

当第2四半期連結会計期間（自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日）

	日本 (千円)	シンガポール (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	1,053,982	410,036	1,464,018	—	1,464,018
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	110,339	110,339	(110,339)	—
計	1,053,982	520,375	1,574,357	(110,339)	1,464,018
営業利益	19,061	86,960	106,022	—	106,022

当第2四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日）

	日本 (千円)	シンガポール (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	2,144,722	592,462	2,737,184	—	2,737,184
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	151,497	151,497	(151,497)	—
計	2,144,722	743,959	2,888,681	(151,497)	2,737,184
営業利益	79,592	103,119	182,712	—	182,712

(注) 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。

【海外売上高】

当第2四半期連結会計期間（自平成20年7月1日 至平成20年9月30日）

	東南アジア	計
I 海外売上高（千円）	410,036	410,036
II 連結売上高（千円）	—	1,464,018
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	28.0	28.0

当第2四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年9月30日）

	東南アジア	計
I 海外売上高（千円）	592,462	592,462
II 連結売上高（千円）	—	2,737,184
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	21.6	21.6

(注) 1. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。

2. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(有価証券関係)

当第2四半期連結会計期間末(平成20年9月30日)

その他有価証券で時価のあるものが、企業集団の事業の運営において重要なものとなっており、かつ、前連結会計年度の末日に比べて著しい変動が認められます。

	取得原価(千円)	四半期連結貸借対照表計上額(千円)	差額(千円)
(1) 株式	32,315	41,111	8,795
(2) 債券	50,000	33,475	△16,525
合計	82,315	74,586	△7,729

(デリバティブ取引関係)

当社は、デリバティブ取引を全く行っておりませんので、該当事項はありません。

(ストック・オプション等関係)

当第2四半期連結会計期間(自平成20年7月1日至平成20年9月30日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1. 1株当たり純資産額

当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末 (平成20年3月31日)
1株当たり純資産額 371.81 円	1株当たり純資産額 389.11 円

2. 1株当たり四半期純利益金額

当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)
1株当たり四半期純利益金額 30.73 円 なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	1株当たり四半期純利益金額 14.71 円 なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(注) 1株当たり四半期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)
1株当たり四半期純利益金額		
四半期純利益(千円)	161,607	77,369
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る四半期純利益(千円)	161,607	77,369
期中平均株式数(株)	5,259,709	5,259,580

(重要な後発事象)

当第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)
該当事項はありません。

(リース取引関係)

四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則 附則 第2条第5項の規定により、重要性が乏しいため、記載しておりません。

2【その他】

該当事項はありません。

## 第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成20年11月11日

株式会社多摩川ホールディングス

取締役会 御中

KDA監査法人

指定社員  
業務執行社員 公認会計士 毛利 優 印

指定社員  
業務執行社員 公認会計士 関本 享 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社多摩川ホールディングスの平成20年4月1日から平成21年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間（平成20年7月1日から平成20年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成20年4月1日から平成20年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書及び四半期連結キャッシュ・フロー計算書について四半期レビューを行った。この四半期連結財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューは、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的な手続その他の四半期レビュー手続により行われており、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べ限定された手続により行われた。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社多摩川ホールディングス及び連結子会社の平成20年9月30日現在の財政状態、同日をもって終了する第2四半期連結会計期間及び第2四半期連結累計期間の経営成績並びに第2四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

- 
- (注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。
2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。